

# 家庭学習の進め方



## 保護者の皆様へ

本校区の小中学校では、「家庭学習」の習慣化が学力向上につながる一つであると考えています。

「家庭学習」は、学校で学習したことをしっかりと身につけるためのものや自分の興味・関心のあることについて、自ら学ぶ習慣を身につけるためにとっても大切なものです。与えられた学習と自主的な学習が身につく、子どもの学力が伸びることを期待して、この「家庭学習の進め方」を作成しました。

保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

鏡中学校区小中一貫・連携教育

学びづくり部会

家庭学習部

# 子育てを楽しみましょう

家庭学習の取組が充実するためには、保護者の方の協力が不可欠ですが、勉強のことだけでなく、子どもと一緒に過ごす時間を大切にしてください。

保護者の皆様の真の愛情を受けて、子どもはやる気を出し、伸びていきます。その成長する姿を見守り、楽しんでほしいと思います。

## (1) 関心を持ちましょう

- 子どもの興味のあることに
- 子どもが今取り組んでいる学習について
- 学級からの便りやプリントについて
- ☆関心をもっているというメッセージを送りましょう。



## (2) 話しましょう

- 学校での出来事、友だちのことについて
- ☆よいところをほめ、自信を持たせましょう。



## (3) 目標をもたせましょう

- 各学期の目標や将来の夢など
- ☆達成したらその成長を一緒に喜びましょう。



## (4) 一緒に食事をしましょう

- 朝ご飯、夕ご飯のどちらかでも一緒に
- ☆食卓を一緒に囲む家族の温かい雰囲気を楽しみましょう。

## (5) 一緒に遊びましょう

- 時間をつくって、ふれあいの時間を
- ☆子どもが一番愛情を感じる時間にしましょう。

# 家庭学習の習慣は子どもの宝物

## 家庭学習の5つの効果

家庭学習には、次の5つの効果が期待できます。

### (1) 確かさ

学校で学習したことを家庭で復習することにより、子どもの学びの「確かさ」が増します。

毎日繰り返し練習することが大切です。

### (2) 脳の発達

読み・書き・計算などの反復練習を続けることにより、脳が「活性化」されます。

子どもの脳は、筋肉と同じで、鍛えれば鍛えるほど発達します。鍛えるのは、今です。

### (3) 学ぶ喜び

毎日家庭学習を続けることにより、自分から進んで学ぶ習慣と学ぶ楽しさが身につきます。家庭で学習することが「当たり前」と感じるようにすることが大切です。

### (4) 負けない

誘惑に負けない子に育ちます。

テレビ、ゲーム、スマートフォン、インターネット、漫画の本等をかまんする強さや根気、集中力、計画性が育ちます。

### (5) きずな

家族が家庭学習に関わるとき、家族のきずなが深まります。

子どもの自信とやる気を引き出すことにつながります。

心身ともに健康な子どもが育ちます。



# 真の愛情で育む家庭学習

## 保護者の皆様へ

子どもがやる気を出し、勉強のおもしろさに気づき、自分のペースをつかむことによって、学力の向上が期待できます。

### (1) 基本的生活習慣の定着

「早寝」「早起き」「朝ご飯」は生活リズムの大原則です。本校区の小中学校では、子どもの生活リズムを整えるための呼びかけをしてきました。おいしい朝ごはんを食べ、十分な睡眠をとり、決まった時間に学習することができる子は伸びます。

### (2) 継続は力

毎日続けることが大切です。続けることで自分流の時間の使い方を見つけ、工夫して取り組むことができるようになります。

### (3) 短時間集中

時間や量が多ければ多いほど学習の習慣がつくというものではありません。初めのうち（低学年）は、短時間で集中して取り組み、少しずつ時間を延ばしていくことが長続きのコツです。

### (4) 環境

静かで勉強に集中できる環境をつくるのは、保護者の皆様の役目です。整理整頓され、メディアの音が聞こえない集中した環境の中で子どもは力をつけていきます。

### (5) ほめる・しかる

ほめることにより、子どもは自信を持ち、進んで勉強をしようという意欲を高めます。本当にかんがっている姿に関心を持ち、成長を認めてください。口うるさく強制することは逆効果となることもあります。が、「ダメなことはダメ」ときちんと伝えることは必要です。スモールステップの小さな進歩を認め、自信をつけさせましょう。

# 家庭学習の内容

## ■家庭学習の基本的な考え方

- 時間…低学年：20分以上 中学年：40分以上 高学年：60分以上  
           中 1：1.5時間 中 2：2時間 中 3：2.5時間
- 内容…復習を中心とした基礎学力の定着と繰り返しなど
- 読書…年間 小学校100冊 中学校50冊（ハッピーブック運動）
- ◎自主学習…与えられた宿題とは別に、自ら進んで取り組む学習

具 体 的 な 進 め 方	
学 習 の 心 構 え	<p>【小学校】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 勉強する場所の整理整頓をしましょう。</li> <li>2 時間割を見て、前日に準備し、忘れ物をしない工夫をしましょう。</li> <li>3 ○○しながらの勉強は止めましょう。</li> <li>4 決めた学習時間で勉強する習慣をつくりましょう。</li> <li>5 宿題は必ずして、ランドセルに入れましょう。</li> <li>6 分からないところは、先生や家族や友だちにたずねましょう。</li> </ol> <p>【中学校】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 大事なことは、必ず覚えてしまいましょう。</li> <li>2 問題は、一人で出来るようになるまで、くり返ししましょう。</li> <li>3 基本的な問題は、短時間で解けるようにしましょう。</li> </ol> <p><u>*このような力が身につくと、発展的な問題が解けるようになります。*</u></p>
低 学 年	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 音読（カードにサイン：句読点、気持ちを込めて、声の大きさ等）</li> <li>2 漢字（○つけの協力を：正確に書けているか）</li> <li>3 計算（○つけの協力を：正確にできているか）</li> <li>4 読書</li> </ol>
中 学 年	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 音読（カードにサイン：句読点、速さ、間、声の大きさ等）</li> <li>2 漢字 100字ノート1ページ以上                 国語（ドリル・プリント等）</li> <li>3 計算（プリント・ドリル等）</li> <li>4 読書</li> </ol>
高 学 年	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 音読（カード：めあてをもった読み）</li> <li>2 漢字 120字ノート1ページ以上                 国語（ドリル・プリント等）</li> <li>3 計算（プリント・ドリル等）</li> <li>4 自主学習ノート（各自の課題に応じて）</li> <li>5 読書</li> </ol> <div style="text-align: right;">  </div>

# 家庭学習の進め方



**基本的な学習習慣を身につけよう！**

**家庭学習時間のめやす 20分以上**

「早寝早起き」「規則正しい」「朝の排便」など基本的な生活習慣を身につけることが学習習慣の定着に欠かせません。

家庭の助けを借りながら、家庭での学習方法を身につけていく時期です。出来たことをほめることによって、興味・関心を引き出し、意欲を高めることができます。

## 家庭での援助

- 学習を始める前にテレビなどを消しましょう。勉強する場の整理整頓をしましょう。
- 学校からの連絡やお便り、明日の時間割など子どもと一緒に確かめましょう。少しずつ自分でできるように育てましょう。
- 宿題は毎日チェックして、分からないところは教えてあげましょう。
- 一緒に買い物したり時計をよんだりして、子どもの生活経験を増やしましょう。
- 子どもの興味や関心に合わせて、また学年に応じた本を読ませましょう。読みきかせも大切です。（学校の図書室、市の図書館を利用しましょう。）
- 音読を聞いて感想を伝えてあげましょう。
- 鉛筆や箸の正しい持ち方を教えてあげましょう。

## 家庭学習の内容

### （音読）

- 大きな声で正しく読めるように毎日練習しましょう。
- 句読点（「、」「。」「。」）に気をつけて、すらすら読めるように練習しましょう。

### （漢字）

- 書き順や文字の形に気をつけましょう。
- 正しい姿勢で、ていねいに書きましょう。

### （計算）

- ゆっくり正しくできるようにしましょう。まちがった問題は必ず見直しましょう。正しく計算できるようになったら、少しずつ早くできるように練習しましょう。

### （読書）

- いろいろな種類の本を読みましょう。（年間100冊をめざしましょう）

### （お手伝い）

- お手伝いも生活経験を増やす大切な学習です。毎日続けるようにしましょう。

# 家庭学習の進め方

中学年

時間を有効に使い、自主的な学習習慣を身につけよう！

家庭学習時間のめやす **40分以上**

自立心が芽生えてくるとともに、自分でやろうとすることが多くなり「やる気」や「根気」が育つ時期です。言葉の獲得能力が高くなり、抽象的な思考ができるようになるといわれています。「急に勉強が難しくなった」という戸惑いや苦手意識を持つ子どもも出てきます。自信をもたせたり、意欲をふくらませたりするような励ましが大切です。

## 家庭での援助

- 学習を始める前にテレビなどを消しましょう。勉強する場の整理整頓をしましょう。
- 温かい助言や励ましの言葉で「やる気」を起こさせましょう。
- 子どもを励ましながら家庭で一緒に取り組みましょう。
- 宿題や持ち物を確認しましょう。
- 子どもの興味や関心に合わせて、また学年に応じた本を読ませましょう。  
読みきかせも大切です。（学校の図書室や市の図書館を利用しましょう。）

## 家庭学習の内容

### （音読）

- 毎日お家の方に国語の本読みを聞いてもらいましょう。
- 文章を正確に読むことができるようにしましょう。

### （漢字）

- 正しい書き順で正確に書けるようにしましょう。
- 「とめ」「はね」「はらい」に気をつけて、ていねいに繰り返し練習しましょう。

### （計算）

- 正しい計算の手順が身につくように、毎日練習しましょう。
- まちがった問題は必ず見直し、もう一度やり直しましょう。
- 三角定規や分度器、コンパスを正確に操作できるように繰り返し練習しましょう。

### （読書）

- いろいろな種類の本を読みましょう。（年間100冊以上）

### （お手伝い）

- お手伝いは家族の一員としての大切な役目です。毎日続けるようにしましょう。

# 家庭学習の進め方

高学年

計画的に、学習を進める習慣を身につけよう！

家庭学習時間のめやす **60分以上**

生活リズムを整えると学習習慣にもよい影響がみられます。計画的に学習を進めるための生活習慣を確立することが大切です。

学習に対する意欲や興味・関心を高めるために、目標を決めて努力できるよう温かく見守り、励ましの言葉をかけるようにしましょう。

## 家庭での援助

- 温かい助言や励ましの言葉で「やる気」を起こさせましょう。
- 考える力が大人に近くなり、自我がめざめ自分の考えを主張するようになります。「やればできる」という気持ちを持たせ、子どもの自尊感情を育てましょう。
- 学習する場所の整理整頓を行い、計画を立てて学習できるようにしましょう。
- 子どもの興味や関心に合わせて、また学年に応じた本を読ませましょう。  
(学校の図書室や市の図書館を利用しましょう。)

## 家庭学習の内容

### (国語)

- 学習する(した)ところを音読しましょう。
- 漢字の練習を毎日したり、言葉の意味を調べたりしましょう。

### (算数)

- 公式や計算方法などを確認するために、学習した問題を繰り返し練習しましょう。
- 計算問題を早く正確にできるように練習しましょう。

### (社会)

- 学習する(した)ところを音読しましょう。
- 日本地図を見て、場所を確認しながら都道府県の名前を覚えましょう。
- 学習した重要語句やポイントを繰り返し練習しましょう。

### (理科)

- 学習したところを音読しましょう。
- 学習した重要語句やポイントを繰り返し練習しましょう。

### (読書)

- 教科書に出てきた作者の他の作品も読んでみましょう。
- 伝記や歴史物も含めて、学年にふさわしい本を読みましょう。(年間100冊以上)